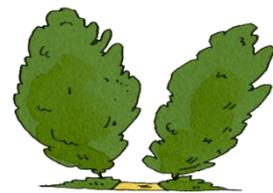


ポプラの森



令和6年3月7日

後期学校評価アンケートへの御協力、ありがとうございました。以下のように、御報告いたします。なお、後期学校評価の内容は2月13日（火）に行われた「第4回学校運営協議会」において報告し、熟議・承認していただいています。御了承ください。

～ 後期学校評価 報告 ～

○学校教育目標「やさしさ 元気 夢 いっぱい」

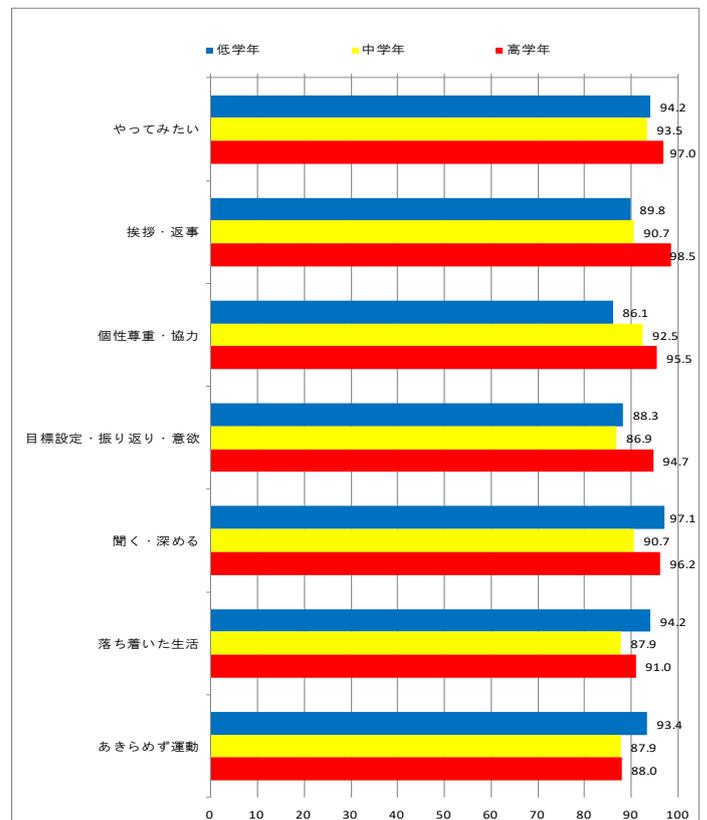
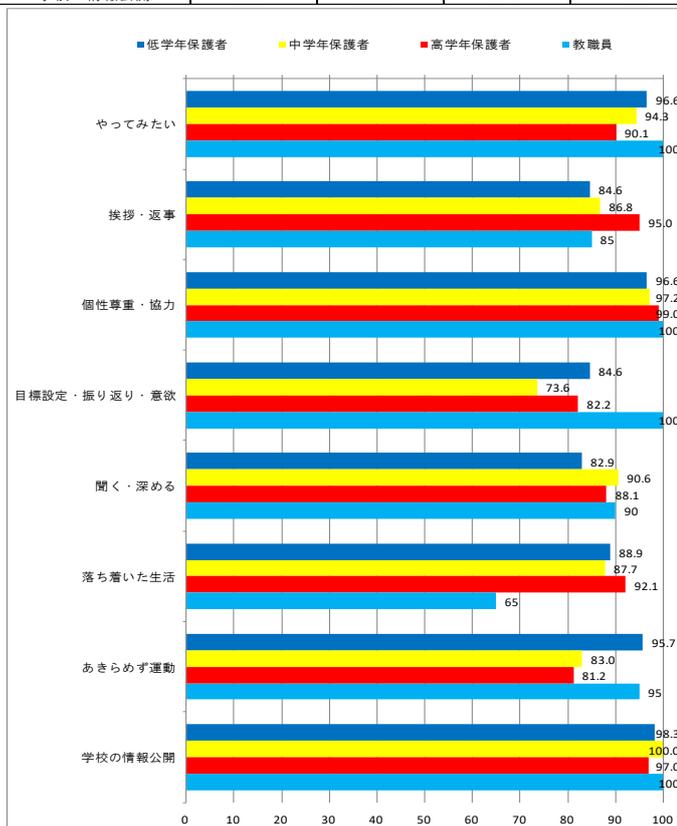
○重点目標 「やさしい子」「進んで学習する子」「元気な子」

後期 「そう思う」「少しそう思う」合計割合（保護者・教職員）

	低学年保護者	中学年保護者	高学年保護者	教職員
やってみたい	96.6	94.3	90.1	100
挨拶・返事	84.6	86.8	95.0	85
個性尊重・協力	96.6	97.2	99.0	100
目標設定・振り返り・意欲	84.6	73.6	82.2	100
聞く・深める	82.9	90.6	88.1	90
落ち着いた生活	88.9	87.7	92.1	65
あきらめず運動	95.7	83.0	81.2	95
学校の情報公開	98.3	100.0	97.0	100

後期 「そう思う」「少しそう思う」合計割合（児童）

	低学年	中学年	高学年
やってみたい	94.2	93.5	97.0
挨拶・返事	89.8	90.7	98.5
個性尊重・協力	86.1	92.5	95.5
目標設定・振り返り・意欲	88.3	86.9	94.7
聞く・深める	97.1	90.7	96.2
落ち着いた生活	94.2	87.9	91.0
あきらめず運動	93.4	87.9	88.0



(1) 考察と後期の取り組み

前期学校評価アンケートを受け、校内で1月10日（火）に「後期 自己評価委員会」を開催しました。「前期 自己評価委員会」を受けて作成した「重点目標達成に迫るための具体的な手立て」（本校ホームページに格納されています。）を基に指導を続けた結果、「保護者・児童の評価は多くの項目で上回っており、おおむね本校の教育活動を評価していただいていると思います。

特に、「個性尊重・協力」（互いの個性を認め合い、協力し合っている。）の項目では、保護者、職員、児童共に前期より高い評価が得られました。また「挨拶・返事」（相手の顔を見て、時と場を考えたあいさつや返事をしている。）の項目も、前期より数値が向上しました。この二つの項目は本校が推進するキャリア教育における重点「かかわる力」（人間関係形成・社会形成能力）

となる部分です。来年度も「挨拶・返事カード」の活用を通して、引き続き取り組んでいきます。

キャリア教育におけるもう一つの重点「見つめる力」(自己理解・自己管理能力)に関する項目「目標設定・振り返り・意欲(目標を決めて学習に取り組み、振り返りをし、次の活動の意欲につなげている。)」の項目では、学年団によってその評価に差が見られました。発達段階によって目標設定や振り返りの自己評価に差が出ていると考えています。来年度も発達段階に合わせて指導していきます。「あきらめず運動(目標に向かって、あきらめないで運動している。)」の項目では、体育科の授業を行う中で、自分の目標に向かって仲間と共に取り組む指導を行います。

(2) 自由記述欄に関して

保護者の皆様の自由記述欄では、本校教育活動に対する御理解・御協力のお言葉をたくさんいただきました。

今後の課題になる点としては、登校時、挨拶ができないという御意見をいただきました。挨拶については、来年度も継続して指導していきたいと考えています。具体的には、学期はじめに全校一斉に挨拶をめあてとして取り組んでいくこと、「東小あいさつの日」に合わせて「挨拶・返事カード」を使い、子供たちの主体性を喚起していくことを行います。

家庭学習について、興味があることしか自主的にやらない、やるべきことをやらない等の御意見をいただきました。本年度より家庭学習のやり方について「家庭学習ガイド」として配付しています。学年団ごとに無理なくできる目標を設定し、高学年になった時に進んで家庭学習ができる子に育てていきたいと考えていますので、今後も御理解・御協力をお願いします。

(3) 令和6年度 学年団別重点目標について

後期学校評価アンケート、学校運営協議会での熟議、校内自己評価委員会などを通して、来年度の目指す子供の姿・学年団別重点目標を以下のように設定しました。本年度「やってみたい」と考える子供が大変増えましたので、「目指す子供の姿」に、新たに「ともに」という言葉を加え、より子供たちの社会性を育てていけるように指導していきたいと考えています。

